

## SPH（スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール）特別講話

### 「地震のメカニズムと地震災害」

熊本県立熊本工業高校 土木科

#### 1 目的

平成30年度から始まった文部科学省指定のSPH（スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール）事業の取り組みにおいて、本校土木科では災害に対応できる知識・技術を身に付けるために様々な実習や体験学習に取り組んでいる。今回は「地震のメカニズムと地震災害」というテーマで講話をしていただき、地震災害についての知識を深める。また、この講話には生徒の多くが体験した平成28年度の熊本地震についての内容も含まれており、熊本地震に向き合い、防災・減災に対する意識を高めることも目的の1つとする。

2 日時 2019年6月11日（火）13:35～15:25

3 講師 熊本大学 くまもと水循環・減災研究センター減災型社会システム部門 教授  
松田 博貴 様

4 対象 土木科2・3年生79名 職員 7名 計86名

#### 5 講話内容

(1) 地震の概要

(2) 地震発生のメカニズム

- ・地震とは岩石の振動のことで、各地にある断層同士の歪みにより発生するという内容であった。併せてP波やS波のような地震波についても詳しい説明があった。

(3) 震度・地震のエネルギー（マグニチュード）について

(4) 減災・防災について

- ・地震に対する被害や液状化の危険度などを示したハザードマップについての説明や緊急地震速報などの説明があった。

(5) 熊本付近の断層について

(6) 平成28年度の熊本地震の概要及び被害状況

- ・熊本地震は以前から危険性が指摘されていた布田川一日奈久断層帯を震源断層として発生した。被害状況についても阿蘇市、益城町を中心に写真を用いて説明があった。

#### 6 生徒の様子

今回は実際に生徒自らが経験した地震災害についての講話ということで生徒は大変意欲的に松田先生のお話に耳を傾けていた様子であった。講話後の質疑応答の時間には積極的に手を挙げ、質問をする生徒もおり、今回の内容を理解しようとする積極的な姿勢も伺えた。今回の講話で得た知識を今後のSPH事業の研究や実習に活かしてくれることを期待する。

